

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		512	音でる 知育絵本 てあそびうた&ゆびあそび ゲームタブレット		506	ポカポカフレンズのおん がくえほん ピアノ	
発 行 者・著 者		朝日新聞出版	瀧 靖之		三起商行 株式会社	木村皓一	
判型・ページ数・価格		24.5×19cm	36ページ	2,420円	16.5×21.5cm	42ページ	2,618円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	広く親しまれている曲で、一緒に手 遊びをしたり歌ったり、言葉遊びをし たりすることができる。絵ボタン（ス イッチ）を操作して楽しむことができ る。 関連教科（生活）			簡単な旋律の曲20曲分の楽譜と15曲 分のメロディが収録されている。ま た、2オクターブ分の鍵盤も付いてお り、流れるメロディに合わせてピアノ を弾くことができる。		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	音楽を鳴らすために、意欲的に手指 を動かしたり、絵ボタン（スイッチ） を選択したりして色々な手遊びや指遊 びを楽しむことができる。			楽譜と鍵盤には色分けされた音名が 記載されており、対応させて弾くこ とができる。メロディの速さを3段階に 調節できるよう配慮されている。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	幅広く曲や言葉が収められているた め、生活の色々な場面に結びつけて興 味を引き出すことができる。			耳なじみのある童謡など20曲分の楽 譜とメロディが収録されており、興 味・関心を引く工夫をしている。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	手遊びや指遊びを通して、自分から 進んで手指や身体を動かすことができ る。			鍵盤を押すと音と共にライトが点灯 し自らピアノを弾こうとする意欲へつ ながる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	歌を聴いたりうたったりすること から、身体を使った遊びへと発展させ ることができる。			鍵盤を押して旋律を引くことへの興 味が沸き、技術を習得できたら、ピア ノやキーボードなど本物の楽器を弾く ことへ発展できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。 歌・カラオケ・ゲームなどが付いて いる。			季節の歌や手遊び歌など20曲が収録 されており、興味に合わせて使用でき る。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	挿絵は歌詞に合ったものが描かれて いて、表情豊かで楽しい。			曲ごとに鮮明な色で描かれた動物の キャラクターが描かれている。		
	(2) 図表、写真等 の資料	手遊び歌には、方法を示す文と挿絵 が掲載されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	色彩豊かで鮮明である。			鮮明な色使い。見開きで左ページに 歌詞と挿絵、右側に楽譜と音名譜とい う作りである。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	歌詞はひらがなとカタカナで書かれ てあり読みやすい。			音名は色分けされて大きく見やす い。歌詞はやや小さい文字で書かれて いる。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は厚紙を使用し、絵ボタン部分 も強固に制作されている。			表紙は厚紙でしっかりした作りであ る。楽譜は破れにくい厚みのある紙を 使用している。		
備 考 (発 行 年)		(R 2)			(H20)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		531	おとのでる どうようえほん		わらべうたえほん やまのおんがくか	
発 行 者・著 者		株式会社 金の星社	町田 豊		ひさかた チャイルド	水田詩仙 他 1 名
判型・ページ数・価格		14.5×16cm	19ページ	1,680円	21.5×19cm	23ページ 1,100円
採 択 基 準	基 本 観 点					
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	ボタンを押すと、童謡を聴くことが できる。挿絵とともに音楽を楽しむこ とで音楽を愛好する心情を育てること ができる。		童謡「やまのおんがくか」を題材に した絵本である。歌詞の通りに動物た ちが登場し、歌いながら読み進めるこ とができる。 関連教科（国語）		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	A・B 段階		A・B 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	ボタンを押すと童謡を聴くことがで けるので、簡単な操作で音楽を楽しむ ことができる。		仕掛け絵本となっており、仕掛け部 分を左右に動かすことで動物たちが楽 器を演奏しているように挿絵が動く工 夫がされている。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	馴染み深く、歌詞がわかりやすい童 謡が収録されている。		歌に合わせて絵本を読むことで、楽 しみながら読むことができる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	リズムボタンが付いているので、主 体的にリズムを楽しむことができる。		繰り返し読むことでメロディーを覚 えることができると、一人で歌いなが ら絵本を楽しむこともできる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	指導者と一緒に歌ったり、絵を見て お話を作ったりする活動ができる。		挿絵には歌詞に出てこない動物や楽 器が載っている。挿絵に合う歌詞を創 作してみたり、自分の好きな動物や楽 器で独自の歌詞を創作してみたりと発 展することができる。		
	(2) 全体の分量	童謡が9曲収録されている。		1ページに2行～6行程度。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	ひらがなとカタカナで表記されてい る。挿絵はカラフルでかわいい。		クレパス画のような温かみのある挿 絵である。		
	(2) 図表、写真等 の資料	使用されていない。		使用されていない。最終ページに楽 譜が載っている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	表紙、中身ともにカラー印刷で明る い配色である。見開きで1曲紹介され ている。		ページの大部分を挿絵が占めてお り、見開き2ページごとに仕掛け絵本 となっている。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	読みやすい文字の大きさである。		文字のフォントはメイリオで大きく 読みやすい。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙、中身共に厚紙が使用してあ り、丈夫である。ボタン部分も丈夫な 作りである。		製本はしっかりしている。表紙は厚 紙を使用しており、挿絵やタイトルが 印字されている。		
備 考 (発 行 年)		簡単なボタン操作で童謡を楽しむこ とができる童謡絵本である。				
		(H28)		(H26)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		508	音でる 知育絵本 おうた&ことばタブレット		533	DVD+CDたのしい 手あそびうた	
発 行 者・著 者		朝日新聞出版	橋田真琴		ナツメ社	阿部恵	
判型・ページ数・価格		24.5×19cm	36ページ	2,420円	21×15cm	175ページ	1,870円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	広く親しまれている曲を聞いたり一緒に歌ったり、言葉遊びをしたりすることができる。絵ボタン（スイッチ）を操作して楽しむことができる。			歌に合わせて手や体を動かしたり、友だちや指導者と関わったりすることで音楽の楽しさを体感することができる。		
		関連教科（生活、外国語）					
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・(C) 段階			(A)・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	音楽を鳴らすために、意欲的に手指を動かしたり、絵ボタン（スイッチ）を選択したりして色々な曲を楽しみ、音楽への関心を広めることができる。			34曲分のDVDが付属しており、見て大まかな動きを覚えることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	英語も含め幅広い曲や言葉が収められているため、生活の色々な場面に結びつけて興味を引き出すことができる。			手遊び、ふれあい遊び、ゲーム遊び、みんな遊びなど生活年齢や発達段階に合わせて選択できるように配慮されている。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	挿絵を見ながら話したり、楽しく歌ったりすることができる。			分かりやすいイラストが付いており、自分で見ながらまねることができる。全68曲の歌の入ったCDが付いており、CDをかけながら遊ぶことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	童謡だけでなく、手遊びうたや英語の歌やクラシック、言葉遊びなども載せられていて、一緒に歌ったり手遊びをするなど発展できる。			ふれあい遊びやわらべ歌遊びで友だちや指導者と関わりながら遊ぶことの楽しさを身に着けることで、ルール遊びや集団遊びへと発展することができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。歌・カラオケ・ゲームなど付いている。			68種類の手遊びが載っており、興味や発達段階に応じて選択することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は歌詞に合ったものが描かれていて、表情豊かで楽しい。			手遊びの仕方がわかるように簡単なイラストで示されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	手遊び歌には、方法を示す文と挿絵が掲載されている。			手遊びの説明のため一部使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩豊かで鮮明である。			基本二色刷りである。「てゆびであそぼう」「からだであそぼう」などパートごとに色分けされている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	歌詞はひらがなとカタカナで書かれてあり読みやすい。			文字は小さく、指導者向けに書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、絵ボタン部分も強固に制作されている。			表紙は厚めの紙が使用されている。		
備 考 (発 行 年)					手本のDVDが付いており、A段階でも使用可。		
		(R 3)			(H31)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		507	親子で歌おう！ こどものうた絵本140曲		514	はじめての オーケストラ	
発 行 者・著 者		ブティック社	内藤 朗		大日本絵画	サム・タブリン他2名	
判型・ページ数・価格		26×21cm	160ページ	1,650円	21.5×21.5cm	10ページ	2,200円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	季節や行事、今人気の歌や手遊びなど、曲集が多いので好きな歌の範囲を広げることができる。			絵本のボタンを押すだけで、様々な楽器の音色を聴くことができるので、音楽を愛好する心情を育てることができる。		
		関連教科（生活）					
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	行事や朝の会や終わりの会などでも、広く使用することができる。			オーケストラとはどのようなものなのか、絵や音で具体的なイメージを持たせながら指導することができる。絵本にしかけがあり、ページに付いている丸い穴を押すと音が聞けるようになっていく。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	幅広く曲が収められているため、いろいろな場面に結びつけて興味を引き出すことができる。			身近にはない、いろいろな種類の楽器を絵で知ることができる。 木管楽器、弦楽器、金管楽器、打楽器について絵や音で紹介されており、簡潔な説明で分かりやすい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	挿絵を見ながら歌ったり、手遊びをしたりすることができる。			聴いてみたい楽器のページで丸い穴を押すと音を聴くことができる。自分で選んで主体的に音を楽しむことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	曲を聞いたり歌ったり、うたに合わせて手遊びをするなど身体表現が可能である。			巻末に二次元コードがついており、オーケストラの曲を鑑賞することに発展できる。 同字じ楽曲の中で各楽器のメロディを聞くことができるので、聞き比べの学習に活用できる。		
	(2) 全体の分量	季節に配慮しながら、年間を通して使用することができる。			1ページごとに注目する楽器が異なるため、読みやすい。年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	曲に合わせて挿絵が描かれている。			ひらがなで表記されており、カタカナにはひらがなでルビが振ってある。挿絵には楽器名が書いてあり、わかりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	全て楽譜と歌詞が書かれている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩豊かで鮮明である。			読みやすい色使いである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	楽譜の主旋律の下に歌詞が書かれている。			分かち書きがしてあり、読みやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。			製本がしっかりしている。用紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)					オーケストラについて、楽しく学ぶことができるしかけ絵本である。		
		(R 元)			(H29)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		501	リズムに強くなりたい リズム遊び編		501	ドレミファソラシド 8つの音で弾けるやさしい メロディ	
発 行 者・著 者		全音楽譜 出版社	定成淡紅子 定成薫午		kmp	片岡博久	
判型・ページ数・価格		25.5×18cm	44ページ	1,680円	29×21cm	128ページ	1,650円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	リズム遊びを通して、音楽に対する 感受性を育てることができる。			全ての曲が「ドレミファソラシ ド」の一オクターブだけで構成されて いるため、歌い易く演奏しやすい曲が 多く、音楽への興味・関心を引き出す ことができる。		
		関連教科（体育・保健体育）					
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	登場するキャラクターの会話を読む ことで、リズムの学習が進んでいくと いう構成になっており、挿絵があるこ とで目で見て内容を理解しやすい。			音符にルビが振られており、楽譜が 読めなくても楽しむことができる。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	身近な楽曲から「リズムの強弱」や 「カノン」「アンサンブル」など、音 楽に関する専門用語を知ることができる。			幅広く曲が収められているため、い ろいろな場面に結びつけて興味を引き 出すことができる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	C Dが付いているので、曲に合わせて リズムを楽しむことができる。ま た、リズムの例題がいくつか示されて いるので、繰り返し学習できる。			曲を聞いたり歌ったりしながら、簡 単な合奏ができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	楽器を使わずに手拍子でリズムの学 習ができる。リズムを打つことに慣れ てきたら、打楽器でリズムを演奏す ることも発展できる。			鍵盤ハーモニカ、リコーダー、 ミュージックベルなど、いろいろな楽 器にも利用できる。		
	(2) 全体の分量	様々なリズム遊びが紹介されてお り、例題もいくつか提示されているの で何度も使用できる。			年間を通して利用できる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	子ども向けのページと指導者向けの ページがわかりやすく示してあるの で、活用しやすい。挿絵はすべて白黒 印刷である。			楽譜の主旋律の下に歌詞、音符には ルビやコードが書かれている。		
	(2) 図表、写真等 の資料	楽譜は見やすい。			全て楽譜と歌詞が書かれている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	挿絵部分は、手書き文字のような フォントが使われている。			白黒印刷である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	文字の大きさはちょうどよい。漢字 にルビは振られていない。			楽譜の主旋律の下に歌詞が書かれて いる。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	薄くて持ち運びしやすい。			用紙は厚手の紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		絵で内容が理解できるマンガ形式で リズム遊びを紹介している本である。					
		(H12)			(R 4)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		501	名曲を聴きながら 旅するオーケストラの本		音楽はともだち2 日本の音 日本の音楽		
発 行 者・著 者		プレジデ ント社	ロバート・レヴァイン 他 2 名		アリス館	小塩さとみ	
判型・ページ数・価格		26×26cm	93ページ	2,750円	A 4 判	32ページ	1,870円
採 択 基 準	基 本 観 点	様々な作曲家や、曲、そして楽器に についての知識が得られる。また、モ ーツアルトやベートーヴェンなど偉大な 作曲家の代表曲37作品を収録したCD も付いており鑑賞をしながら楽しむこ ともできる。 関連教科（社会）		日本の音や音楽に触れ、興味・関心 をもつことができる。 関連教科（社会）			
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	(C)・D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	たくさんの挿絵や写真を用いて、作 曲家や楽器についてわかりやすく書か れている。作曲家や楽器ごとにページ が色分けされているので読みやすく なっている。		日本の民謡や音楽の歴史、日本の伝 統的な楽器などにも関心をもつことが できる。			
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	作曲家ごとのエピソードや付属CD の曲についての解説が詳しく載って おり、興味・関心を抱かせる。		日本の音楽を通して、祭りや民謡な どもにも興味を引き出すことができる。			
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	解説を読みながらCDを聞くことが できるので、様々な情景や心情を想像 しながら聞いたり、自分で表現する際 の参考にすることができる。		日本の祭りや民謡、楽器などに興味 をもち、イメージを広げることができ る。			
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	バロック時代、古典主義、ロマン主 義、現代音楽など各時代ごとに順を 追って紹介されている。その音楽ので きた時代背景など世界史などと重ね合 わせながら学ぶこともできる。		日本の伝統的な雅楽などにも興味を 広げることができる。			
	(2) 全体の分量	多めである。一度に読むのではなく、興 味をもったときに、その作曲家や楽器につ いて知るのに適している。		年間を通して利用できる。			
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	ボブという案内人がクラシック音楽 の世界をめぐるすばらしい旅を案内す るという設定で書かれおり、挿絵も充 実している。		漢字にはルビが振られている。			
	(2) 図表、写真等 の資料	様々な楽器の写真が使用されてい る。		祭りや楽器などの写真が多く掲載さ れている。			
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	イラストはカラフルな色使いだが、水 彩画タッチの淡い色使いである。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	文字数は多く1ページあたりの情報 量は多い。文字のフォントは明朝体か ゴシック体である。		1ページあたりの文字の量が多く、 文字も小さめである。			
	(3) 用紙、製本、 表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚 紙を使用しており、挿絵やタイトルが 印字されている。		製本はしっかりしている。			
備 考 (発 行 年)		(H26)		(H27)			

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		クラス合唱曲集 レッツ・コーラス！第二版		543	あかちゃんのわらべうた5 さよならさんかくまたきてしかく	
発 行 者・著 者		株式会社 音楽之友社	堀内久美雄		偕成社	松谷みよ子
判型・ページ数・価格		B 5 判	352ページ	847円	21.2×18.8cm	20ページ 735円
採 択 基 準	基 本 観 点	好きな歌の範囲を広げ、合唱曲に興味・関心をもつことができる。			新しいわらべうたにあわせて、歩いたり走ったり、手足をリズムカルに動かしたり、ねころんだりして、全身を使い簡単な歌遊びをすることができる。 関連教科（生活）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	D 段階			A・(B) 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	生徒の実態に即して、取り上げる曲を選ぶことができる。			生活年齢の高い児童・生徒には書名に対しての配慮が必要である。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	学校生活や行事、交流会などに応じて広く使用することができる。			歌を聴きながら身体を動かし人のかかわりを深めたり、物の形の興味・関心を持たせるもとができる。	
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	曲を通して合唱の楽しさを知り、豊かな表現力を育てることができる。			歌を聞くことにより楽しんで身体表現をすることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	斉唱・合唱へと発展させることができる。			身体表現がリズムカルにできるとともに言葉のごろあわせ、しりとりなどから言葉遊びに発展して語いを豊かにすることができる。	
	(2) 全体の分量	行事と関連させながら、年間を通して使用できる。			わらべうた1曲からの組み立てになっているが、繰り返し使用するなどの工夫により年間を通して使用することができる。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	音符に対応して歌詞が書かれ、次のページに縦書きで歌詞のみが漢字を使用して掲載されている。			文章は縦書きで、挿絵はごく単純な形で描かれている。	
	(2) 図表、写真等の資料	全て楽譜と歌詞が書かれている。			楽譜は掲載されていない。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	白黒印刷である。				
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	1ページあたりの文字の量が多く、文字はかなり小さめである。			文字は3号活字である。	
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。			表紙は厚紙で堅ろうである。大きさは適切である。	
備 考 (発 行 年)		(R 2)			工夫によってはB段階で使用可能である。 (S 54)	

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		022	うたえほん		001	たのしいてあそびうたえほん	
発 行 者・著 者		グランまま社	つちだよしはる		ひかりのくに	岡本 健	
判型・ページ数・価格		18.6×18.6cm	49ページ	1,000円	26.5×21.2cm	63ページ	1,280円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	伝承遊びのわらべうた、また、童謡などを通して、模倣表現ができたり、楽しく歌ったりすることができる。 関連教科（生活）			よく知られている手遊び歌や今の子どもの感覚にふさわしい新しい歌に合わせて、手足や全身を動かす活動や友達と一緒に歌う学習から音楽の楽しさを知ることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	挿絵を見ながら話をしたり、歌ったりして、楽しさを感じさせることができる。 (A段階)			手遊びや模倣遊びなどを教師と行いながら使用すると効果的である。 A段階の子どもに教師が働きかけながら使用できる曲も含まれている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	赤ちゃんや小さな動物に対する興味・関心、やさしい気持ちを広げることができる。			歌を歌いながら、身体を動かし人とのかわりを深めたり、物の形に興味・関心をもたせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	絵を見てお話をしたり、歌ったりする中で主体的にかかわっていかうとする意欲を育てることができる。			手遊びや模倣遊びを通して、自分から進んで手足や身体を動かすことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	楽しんで歌う中で気持ちをこめて、優しく歌う歌へと発展させることができる。			歌を聞いたり歌ったりすることから、身体を使った遊びへと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。 (26曲掲載)			年間を通して使用することができる。 (全31曲)		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は表情豊かに描かれている。歌の大事は平仮名で歌詞は平仮名、片仮名で横書きである。			歌詞は、頁の中央と楽譜の下部に併記されていて見やすい。挿絵は歌詞に合ったものが描かれていて、表情豊かで楽しい。		
	(2) 図表、写真等の資料	楽譜はページ下に掲載されている。			手遊び歌には方法を示す文と挿絵が掲載されている。楽譜は頁下に掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩豊かで鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	曲の題名は2号活字、歌詞は5号活字、楽譜下の活字は8ポイントである。			頁中央の歌詞は2～3号活字。手遊びの説明と楽譜の下の歌詞は6ポイントである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。			用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。		
備 考 (発 行 年)		(S63)			工夫によってはB段階で使用可能である。 (H6)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		F01 改訂 みんなであたおうどうようえほん1			F04 改訂 みんなであたおうどうようえほん4		
発 行 者・著 者		ひかりのくに 齋藤明彦（編集）			ひかりのくに 齋藤明彦（編集）		
判型・ページ数・価格		20.5×26.5cm	47ページ	1,000円	20.5×26.5cm	47ページ	1,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	童謡や外国の曲に合わせて、身体表現をしたり、歌ったりしながら知っている曲を増やし、好きな曲の範囲を広げることができる。 身近な曲が使われており親しみやすい。 関連教科（生活）			童謡や外国の曲に合わせて、身体表現をしたり、歌ったりしながら知っている曲を増やし、好きな曲の範囲を広げることができる。 身近な曲が使われており親しみやすい。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	挿絵を見せながらお話をしたり歌いかけることから、曲のイメージを膨らませ、楽しさを感じさせることができる。			挿絵を見せながらお話をしたり歌いかけることから、曲のイメージを膨らませ、楽しさを感じさせることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	幅広く曲が収められているため生活のいろいろな場面に結びつけて興味を引き出すことができる。			幅広く曲が収められているため生活のいろいろな場面に結びつけて興味を引き出すことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	挿絵を見ながら歌う活動かた主体的に友達と歌おうとする意欲を育てることができる。			挿絵を見ながら歌う活動から主体的に友達と歌おうとする意欲を育てることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	楽しんで声を出して歌う中で、気持ちを込めて歌えるようにと発展させることができる。			楽しんで声を出して歌う中で、気持ちを込めて歌えるようにと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。 「チューリップ」他 全22曲 コード楽譜付き			年間を通して使用することができる。 「おかあさん」他 全23曲 コード楽譜付き		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は大きく、楽しく描かれている。			挿絵は大きく、楽しく描かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	コード楽譜付きで掲載されている。			コード楽譜付きで掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	歌詞は4号活字が使用されている。			歌詞は4号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。			用紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H 9)			(H 9)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		511	いっしょにうたって！		012	手あそび指あそび 歌あそびブック 1	
発 行 者・著 者		こぐま社	ましま せつこ 画		ひかりのくに	鈴木みゆき	
判型・ページ数・価格		24×19cm	48ページ	1,400円	21×25.7cm	80ページ	1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	季節に合わせた歌を聞いたり歌ったり、リズムを通してことばを楽しんだりしながら、音楽について興味・関心をもつことができる。 関連教科（国語、生活）			歌遊びを通して、模倣表現や歌う楽しさを知ることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	季節を考えながら生活と関連させて使用し、声に出して歌いながら学習することができる。 日常あまり使わない言葉や難しい言葉の説明が必要である。			挿絵を見ながら話をしたり歌ったりして、曲のイメージを膨らませ、楽しさを感じさせることもできる。 A段階の子どもには、教師が働きかけながら使用できる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	季節に合った歌を取り上げており、季節による生活の変化や様子、リズムによる言葉の楽しさ等興味・関心をもたせることができる。			歌を聞いたり、歌ったりしながら体を動かして楽しむことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	歌の内容に合わせた挿絵を見ながら、自分のイメージをふくらませることができる。			手遊びや模倣遊びを通して、自分から進んで手足や体を動かし身体表現活動ができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	歌を聞いたり歌ったりして楽しみながら、言葉の意味や数、様々な表現の方法へと広げることができる。			人とののかかわりを楽しむことができる。		
	(2) 全体の分量	季節に合わせて内容が配列しており、年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。「おはなしゆびさん」他（全20曲）		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	歌詞にあった挿絵が水彩画のようなタッチで全面に書かれている。その上に全てひらがな横書きで歌詞が書かれている。すべてに楽譜も書かれている。			挿絵は歌詞に合わせて表情豊かに楽しき描かれている。挿絵説明が書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			コード付き楽譜とともに基本的に二つの遊び方が掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			カラーと単色刷りが使い分けてあり、見やすく鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	5号活字が使用されている。			題名は初号と1号活字、挿絵の歌詞は4号活字、楽譜下の歌詞は9ポイント活字が使われている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			用紙は厚手の紙を使用している。製本はしっかりしている。		
備 考 (発 行 年)		(H12)			(H 9)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		541	やさしい こどものうたとあそび		506	うたってあそぼう1 えかきうた (どうぶつ)	
発 行 者・著 者		ドレミ楽譜 出 版 社	小林つや江・牧野守二郎 村上幸子・大池美智子・共編著		あかね書房	たけいしろう 他1名	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	190ページ	1,200円	17×17.5cm	31ページ	900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	伝承の童謡や唱歌に合わせて身体表現をしたり、歌ったりして言っている歌、好きな歌の範囲を広げることができる。 関連教科 (生活)			絵を描きながらことばに節やリズムをつけて歌うことにより、音楽に合わせた表現活動ができる。 関連教科 (生活、図画工作・美術)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階			(A)・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	手あそびや模倣遊びなど実際に遊びながら使用すると効果的である。 A段階に近い子どもに指導者がはたらきかけながら使用できる曲も含まれている。			個々の子どもの節やリズムに合わせて、絵と言葉を一致させながらイメージをもてるようにすることが大切である。 教師が楽しくはたらきかけることによりA段階でも使用できる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	生活や行事についての記述もあり、音楽を通して実生活への興味・関心を高めることができる。			身近な動物を題材にしているため、イメージをもちながら楽しんで歌ったり描いたりできる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	手あそびや模倣遊びを通して、自分から進んで手足や身体を動かすことができる。			描いた絵からイメージを広げ、ごっこ遊びやお話を作る学習等から創造性を養うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	歌を聴いたり、歌ったりすることから、身体を使った遊びへと発展させることができる。			描いた絵のイメージに関連した歌を友達と一緒に歌う等の学習から興味・関心を広げるとともに、お話作り等から言葉の学習に発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	行事と関連づけ年間使用することができる。			年間を通して使用することができる。 (全27曲)		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	歌詞は楽譜の下の方の下部に併記されている。 遊び歌には方法を示す文と挿絵が掲載されている。			絵かき歌の言葉が絵に合わせて描かれている。 イメージが広がりやすいカラー印刷の挿絵である。		
	(2) 図表、写真等の資料	楽譜が掲載されている。			楽譜が掲載されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字・楽譜共に黒で鮮明である。 歌詞は楽譜の下の方の下に2通り刷られている。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	楽譜の下の方の文は9ポイント活字が使用されている。 頁の下の方の文字は5号活字が使用されている。			絵かき歌は5号活字、挿絵の文字は20ポイント活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(H5)			(H13)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書名		507	うたってあそぼう2 えかきうた (むし・さかな)		002	どうよう NEW 絵かきうたブック	
発行者・著者		あかね書房	たけいしろう 他1名		ひかりのくに	門山恭子	
判型・ページ数・価格		17×17.5cm	31ページ	900円	26×21.2cm	79ページ	1,800円
採択基準	基本観点	1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。			1 童謡や身近な題材の子どもの歌に合わせ、鉛筆やクレパスで丸や点・線を組み合わせた動物や昆虫・乗り物等の絵を描くことにより、楽しく歌うことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵を描きながらことばに節やリズムをつけて歌うことにより、音楽に合わせた表現活動ができる。			関連教科 (生活、図画工作・美術)		
	(2) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階			(A)・B・C 段階		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	個々の子どもの節やリズムに合わせて、絵と言葉を一致させながらイメージをもてるようにすることが大切である。教師が楽しくはたらきかけることによりA段階でも使用できる。			絵と歌詞とを一致させながらイメージを持てるようにすることが大切である。教師が楽しく働きかけることによりA段階でも使用できる。		
	(2) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な虫や水辺の動物を題材にしているため、イメージをもちながら楽しんで歌ったり描いたりできる。			歌を歌いながら、遊びを豊かにすることを通して図形に興味・関心をもたせることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	描いた絵からイメージを広げ、ごっこ遊びやお話を作る学習等から創造性を養うことができる。			楽しみながら歌に合わせて絵を描く学習から進んで自己表現をする力を育むことができる。いろいろな物に興味・関心をもち、詳しく観察するきっかけにもなる。		
	(2) 系統性・発展性	描いた絵のイメージに関連した歌を友達と一緒に歌う等の学習から興味・関心を広げるとともに、お話作り等から言葉の学習にも発展させることができる。			絵かき歌に親しむことから、大きな声でみんなと一緒に歌うことができる。また、チャレンジとして発展編ものせてあるので、造形にまで発展させ、発表会や作品展で発表することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 全体分量	年間を通して使用することができる。(全24曲)			年間を通して使用することができる。(全45曲)		
	(2) 文字、文章、挿絵	絵かき歌の言葉が絵に合わせて書かれている。イメージが広がりやすいカラー印刷の挿絵である。			歌詞は、ページの中央に大きく書かれ楽譜の下にも併記されている。挿絵は、歌詞に合ったものが描かれていて表情豊かで楽しい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 図表、写真等の資料	楽譜が掲載されていない。			楽譜が適切に掲載されている。		
	(2) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
備考 (発行年)	(3) 文字の大きさ、字間、行間	絵かき歌は5号活字、挿絵の文字は20ポイント活字で書かれている。			絵かき歌は3号活字、楽譜の下の歌詞は6号活字である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			用紙は厚手の紙を使用している。製本はしっかりしている。		
		(H13)			(H9)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		A01	メロディー絵本 I C ピアノえほん 四季のどうよう		B03	あかねえほんシリーズ えほん えかきうた	
発 行 者・著 者		大日本絵画	絵・林ヒロタカ さく・わく はじめ		あかね書房	やなせ たかし	
判型・ページ数・価格		24×21cm	27ページ	2,000円	26.6×18.6cm	32ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	下段に鍵盤がついており、階名が色別に明記されている。上段の楽譜の音符と連動しているのと同じ色を押せば演奏を楽しむことができる。月ごとになっているので、1年を通じて歌うことができる。			おはなしえかきうたにあわせ、鉛筆やクレパスで丸や点を組み合わせ、動物や昆虫などの絵を描くことにより、楽しく歌うことができる。 関連教科（図画工作・美術）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階			B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	鍵盤音や文字を知らなくても、色を追って鍵盤を押さえると、自分で再現できるので演奏をしている感覚が大きな喜びとして味わえる。			鉛筆やクレパスを使って、絵を描きながら歌う喜びを知ることができるが、教師も歌いながら大きく板書することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	月別になっているので、1年を通じて歌うことができる。			歌を歌いながら、遊びを豊かにしたり図形に興味・関心を持たせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	鍵盤を押さえながら歌うことができる。			歌に合わせて絵が描け、進んで自己表現ができるようになる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	鍵盤が10色に分けられているので、色で階名を覚えることができる。			絵かき歌に親しみながら、大きな声でみんなと一緒に歌うことができるとともに、絵を描く時に単純化して描くことができるようになる。		
	(2) 全体の分量	12曲（12ヶ月）の季節の歌が収録されている。			年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は、鍵盤の音に使われていない色合いになっている。			挿絵は動物の擬人化像で描かれ、ふき出し形式を使用しており、文字はすべて縦書きで、絵描き順は枠書きである。		
	(2) 図表、写真等の資料	各曲の歌詞及び楽譜が適切に掲載されている。			楽譜は掲載されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鍵盤の色が、鮮やかに強調されている。			淡い多色刷りであるが、黒の縁どりがしてあり鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	階名の下に歌詞が10ポイントで書かれている。			挿絵の説明文は1号活字、歌詞は3号活字である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、鍵盤部分も強固に制作されている。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H28)			絵は作者独特の描き方がされている。 (S57)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		003	うたえほんⅡ		503	歌でおぼえる 手話ソングブック2 きみとぼくのラララ	
発 行 者・著 者		グランまま社	つちだよしはる		鈴木出版	新沢としひこ 松田泉・中野佐世子 共著	
判型・ページ数・価格		18.6×18.6cm	49ページ	1,500円	25.8×22.8cm	96ページ	1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	伝承遊びのわらべ歌、童謡、またよく知られた曲を歌うことにより、知られている歌、好きな歌の範囲を広げることができる。			メロディーやリズムにおいて指先や手を動かすことにより、人とのかわりや自己表現の力を育てることができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			(B)・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	楽しい歌を多く知り、のびのびと歌う楽しさを知らせるためにも、繰り返し歌うことが大切である。			楽譜のページと手話の動作が絵によって記されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	季節や行事への興味・関心を高めることができる。			教科指導だけでなく、学校生活や交流、行事などに応じて広く使用することができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	自主的にみんなと歌うことができる。			手だけではなくいろんな顔の表情で感情を表現するので、豊かな表現力を付けることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	楽しんで歌う中で楽器演奏や大きな声でみんなと一緒に歌うことができる。			手と声の両方で歌うことで、多様な表現力を身に付けることができる。コミュニケーションの手段が広がり表現力を豊かにすることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。 (28曲掲載)			全12曲収録されていて、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵はとても表情豊かに描かれている。歌の題字、歌詞は平仮名、片仮名で横書きである。			歌詞の下に手話の動作の挿絵と動作の説明が表記されている。正面からだけでは分かりにくい動きには上や横から見た挿絵も掲載されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	楽譜はページ下に掲載されている。			全曲コード付き楽譜が掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩豊かで鮮明である。			青色の単色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	曲の題名は2号活字、歌詞は5号活字、楽譜の活字は8ポイントである。			歌詞は12ポイント、歌詞の下詳しい動作の説明は10ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。表紙は厚紙を使用している。			表紙は検定教科書と同じ仕様の厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H元)			「指文字あいいうえお」カラー折込付録付き (H15)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		511	みんなであたおう！ たのしいこどものうた大全集202		501	たのしい歌	
発 行 者・著 者		永岡書店	永岡 修一		玉川大学 出 版 部	玉川学園（編集）	
判型・ページ数・価格		25.8×18.2cm	367ページ	1,500円	21.2×15cm	95ページ	880円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	202曲の歌が収録されている。全てピアノ簡易伴奏付きである。曲数が多いので興味・関心を持つことができる。			1日の歌、子どもの歌、四季の歌などで身体表現をしたり、斉唱や輪唱をすることにより、楽しんで歌える歌の範囲を広げることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	楽譜にコードネームが記載されているので、ギターや和音だけで伴奏をすることができる。			外国の民謡や童謡が英語で掲載されているために日本語に訳する必要がある。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	行事や朝の会や終わりの会などでも、広く使用することができる。			教科指導のみでなく、学校生活の中で広く使用することができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	曲を通して歌う楽しさを知ることができる。			自主的に、みんなと身体表現をしたり、合唱をしようとすることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	曲を聞いたり歌ったり、歌に合わせてリズムを打つなど身体表現が可能である。			輪唱・合唱のよこびへと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	全202曲収録されていて、生活や学級活動と関連させながら年間を通じて使用することができる。			生活や行事と関連させ年間通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	曲に合わせて挿絵が描かれているところがある。			音符に対応して歌詞が書かれ、擬音は片仮名になっており英語の歌も発音のふりがなが書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	全て楽譜と歌詞が書かれている。			楽譜が適切に掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	白黒印刷である。			全ページ単色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	楽譜の主旋律の下に歌詞が書かれている。			歌の題名は4号活字で、歌詞は6号活字である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用している。			用紙はやや薄い紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H26)			(S48)		

主要教科 [音楽]

図書コード・書 名		502	歌で覚える手話ソングブック ともだちになるために		564	はじめてのやさしい 手話の歌あそび	
発 行 者・著 者		鈴木出版	著者 新沢としひこ 等		ひかりのくに	伊藤 嘉子・著	
判型・ページ数・価格		25.6×23cm	95ページ	1,800円	25.6×21cm	79ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	やさしい歌とメロディーにのせて、楽しく自然に手話に親しむことができる。そして、手だけではなく表情や全身での表現が大切な手話は、子ども達の感性を豊かに育むことができる。			小さい子ども達や初めての人にもわかりやすくするために、歌詞の一部分から手話で歌うやさしい構成になっている。発表会やお誕生日会に生かすことができ、手話の日常会話がマスターできる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	挿絵を見ただけで、手話技法が理解できるように、とてもわかりやすく書かれている。			「きのこ」を劇あそび風に楽しむために演出例が載っている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	歌詞を手話で表現することができる。			歌詞を手話で表現することができる。歌詞の手話表現は、指文字を使って表現できる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	曲を通して歌う楽しさを知り、自然に手話をとりいれたいことができる。			曲を通して歌う楽しさを知り、自然に手話を取り入れたいくなる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	歌いながら手話を取り入れることができる。			歌いながら手話を取り入れることができる。		
	(2) 全体の分量	13曲の手話ソングと特別付録として指文字や手話イラストが掲載されている。			11曲に手話技法が説明されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	とてもわかりやすく手話技法が書かれている。			手話技法が、絵を見てわかるように掲載されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	各曲の歌詞及び楽譜と手話が特別ふろくとして適切に掲載されている。			各曲の歌詞及び楽譜と手話が適切に掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	音符は手書きタイプで書かれている。クリーム色の紙に白黒の文字の2色刷り。			手話の表現が白黒でわかりやすく書かれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	歌詞の部分は手書きタイプになっており、見やすくなっている。			各曲の歌詞及び楽譜と手話が適切に掲載されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は光沢のある厚手の紙が使用されている。			表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H12)			(H13)		